

平成23年山武市教育委員会第11回定例会会議録

1. 期 日 平成23年11月16日(水)
2. 場 所 山武市役所第7会議室
3. 開 会 午後1時30分
4. 出席委員 委員長 北田 正之  
委員長職務代理者 五木田 孝義  
委 員 高橋 尚子  
委 員 京相 光徳  
委 員 小野崎 一男  
教育長 金田 重興
5. 欠席委員 なし
6. 議場に出席した職員の職及び氏名  
教育部長 加瀬 芳美  
教育総務課長心得 小川 雅弘  
学校教育課長 有井 實  
学校教育課指導室長 宮川 欣也  
生涯学習課長 篠崎 君子  
スポーツ振興課長 石橋 等  
学校給食センター所長 宮負 勲  
図書館長 小野 稔  
文化会館長 古田 静子  
公民館長 小川 義光  
さんぶの森公園管理事務所長 齊藤 栄一

事務局

- 教育総務課総務企画係長 秋葉 一徳  
教育総務課総務企画係 青木 晃代

開会 委員長が挨拶し午後1時30分開会を宣する。

日程第1 ○会議録署名人の指名

北田委員長が議長となり、京相委員を指名する。

日程第2 ○会議録の承認

第10回定例教育委員会の会議録を全員異議なく承認。

### 日程第3 ○教育長報告

報告書に基づき、10月20日から11月16日までの主な業務内容について報告。(主な点は次のとおり)

10月20日 山武地区の特別支援振興スポーツ大会。350人の参加。

21日 市文化財審議会では千代田市郷土博物館を視察。県内一の素晴らしい資料館だったが、予算減で苦しい状況との説明があった。時代を遡っての展示をしており、よい手法だと感じた。

市文教厚生常任委員長が視察報告のため来庁した(自分は留守だったが)。何人かの議員で小中一貫校を視察したらしい。少子化に伴う学校統合問題は当市でも懸案事項で、働きかけのタイミングをいつしたらよいか思案しているところ。小中一貫校という手法を用いるのであれば、小中連携の行事等を持つような試みを教育委員会として指導または、校長にそういう学校経営をしていただく必要があると考えている。

22日 鵠嶺小で算数公開研究会。力のある近隣の大学の先生を数多く招いての授業を展開していた。よいものを見るのは理屈抜きで必要なこと。1点嬉しかったのは子どもたちの様子だった。鵠嶺小の児童と比較しても山武市の子どもたちは見劣りしていなかった。これに教師の授業力がつけば素晴らしいと思った。

市生涯学習振興大会。記念講演では、にしやんた氏より「寛容、プラス思考、異質を排除せず受け入れることが必要」と話があった。

25日 真行寺遺跡について、県に対する働きかけなどを市長に報告したあと、元成東町議が教委にも来庁し、教委も一層の努力をと要請があった。

松尾中で、体育ブロック公開研究会。指導案と実際の授業がかけ離れているところがあった。松尾中は教委としても注意を払っている学校。一時よりはよくなっているがまだ元気が不足している。

26日 市内の音楽発表会。最後に蓮沼中教頭からは「楽しくできるか、それを伝えられるか、姿勢・態度はどうだったか、みんなで盛り上げるために拍手やスタンディングオベーションなどがもう少しあってもよかったのでは。楽器の向きも工夫できた」とありがたい講評をいただいた。個人的には、指導者がより一層この会の意義を理解して指導にあたってほしいと感じた。

27日 県教委の今年度最後の学校訪問で日向小へ。大変落ち着いていて、教師もよい授業をしており、ここ数年で日向小としては一番よかった。

28日 蓮沼中の合唱祭。齊藤氏が講評で「歌声だけが独り歩きしない」と触れ、歌声には、普段の姿勢や学校の全体力が反映されていると言っていた。その通りだと感じた。

障害を持つ児童の保護者(夫妻)と大平小校長と自分とで、学校に対する要望等の話し合いの場を持った。

29日 成東東中学校合唱祭。成東東中の合唱は伝統があるが、3年生のあるクラスは素人耳にもすばらしい合唱だった。

チャリティコンサート。そこに出席していた県議(県文教の委員長)に要望はないかと聞かれたので、市としての課題を話したところ、近いうちに県教育長と懇談会をしましょうと言ってくれた。話を詰める際は委員の皆さんと検討したい。

11月 1日 午前中に県教育功労者表彰式が千葉市で行われ、北田委員長が教育行政個人の部で受賞した。今後も我々の支えとなっていただきたい。

午後は、山武地区教育委員・教育長等研修会。他市町の委員からは大変好評価をいただいたと捉えている。

2日 県の家庭科公開研究会が松尾小で行われた。多くの方がいい大会だと評価してくださった。会場校である松尾小にはいろいろお骨折りいただいた。

3日 3地区で行われている文化祭のうち、成東地区の文化祭が行われた。250～260人ほどの参加。今一つの盛り上がりで、努力の余地はあると感じた。番組数などから判断すると、内容の充実度では、成東一山武一松尾・蓮沼の順。

4日 食虫植物群落保護検討委員会。作業部会から、試験区を設置して植生の回復に向けた研究をしていること、絶滅危惧種のこと、見学道の改修について報告があった。

6日 さんむ5,000本植樹祭。天候が危ぶまれたが何とかもち、無事に行うことができた。大成功と言ってもよいかもしれないが、細かな点で来年度への改善点が見られた。

7日 県社会教育振興大会。テーマは「学びを活かし そして繋がる まちづくり」で、生涯学習もただ個が学んで楽しむというだけではなく、それを生かし、地域づくりにつなげていかねばならないと感じた。体協、子ども会、家庭教育学級の事例発表を聞いていて、山武市も劣っていないと感じた。どこでも予算減に悩んでいるようだった。社会教育委員会議を年に1回しか行われていない市町もあって、これでいいのかと思った。

10日 「開かれた学校委員会」で成東高校へ。全クラスの授業を見たが、高校は一斉授業が90%。なかにはきめこまかないい授業をやっている先生がいて、誰もが称賛していた。

若潮会の祝賀会。本年度、山武地区では九十九里町の秋原弘氏(元公立小学校校長)と大網白里町の足立淳氏(元公立中学校校長)が瑞宝双光章を受章している。

12日 南郷小のミニ集会があり、高橋委員も出席した。地域防災についてがテーマだったが、学校の対応が他校より遅れていると感じた。

その他

11月22日、市芸文協会長から使用料設定を前のものに戻してほしいと続けて要望があがって来ているため、公民館使用料について会議を開催予定。教委としては改正したまま現行でいきたいが委員で何か意見があれば伺いたい。

先ほど市議と行きあい「震災後、蓮沼地区の民宿を営んでいる人たちは苦しんでおり、施設予約も2か月前では集客効果は見込めない。自分たちも意見をまとめるつもりだが、復旧復興を考えているのであれば、行政側も再検討を」との申し出があった。後ほど協議したい。

委員長：議案第1号「市議会定例会提出議案(平成23年度山武市一般会計補正予算(第4号))に同意することについて」、協議第1号「平成24年度当初予算(案)の概要について」は議会の提出前であり、公開に適さない事項であることから、教育委員会会議規則第12条の規定により規定に基づき、秘密会としたい旨、提案。

(「異議なし」の声)

#### 日程第4 ○議決事項

(1) 市議会定例会提出議案(平成23年度山武市一般会計補正予算(第4号))に同意することについて

教育総務課長 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により、議会の議決を経るべき事件の議案について市長から意見を求められた市議会定例会提出議案について、事務局からの説明後、同意するか審議いただきたい。

以下、補正予算要求部署(教育総務課・学校教育課・スポーツ振興課・公民館・文化会館・給食センター・さんぶの森公園管理事務所)より概要説明。

京相委員 幼稚園・小中学校災害対策事業 防災用ヘルメットについて、単価が異なるのはなぜか。

学校教育課長 児童用の3,800円の防災用頭巾は折り畳み式のもので、子どもたちの席のそばに備えることができる。3キロのものが落ちて来ても耐えられるようになっている。教職員用の2,200円は通常型のもの。臨時職員等分の5,000円は児童とは違う折り畳み式のもの。

※原案のとおり同意

## 日程第5 ○協議事項

### (1) 平成24年度当初予算(案)の概要について

各所属長より資料に基づき概要説明。

※原案のとおり了承

15 時 25 分 休憩

15 時 35 分 再開

## 日程第6 ○報告事項

委員長 次第にはないが、先ほどの市議からの要望(施設利用申し込み制度の再考)についてご意見を伺いたい。

教育長 各委員の意見を伺う前に事務局から案の説明を。

スポーツ振興課長 来年度予算の歳入も、震災以後の利用者減を見込んで20万円減額している。地元(蓮沼地区)では生活上の問題も懸念される状況になっていると聞いている。試行的に昨年7月から各スポーツ施設の月曜日開館を行っている。また、農商工・観光課及び観光協会と連携し、夏場に蓮沼スポーツプラザを利用できるようにしている。ただ、監査委員からは条例を遵守すべきとの指摘もある。今の利用状況をみると、月曜日や夏場の利用は大きいので、教委定例会での条例改正の了承を得て、3月議会で議案提出させていただきたい。

委員長 一番の狙いは何か。

スポーツ振興課長 市民の利便性の向上。公平性の位置づけ。現に月曜日に利用している団体もある。

小野崎委員 市議の要望はそれとは別ではないか。市議は市内利用者も市外利用者も同じ3か月前から申込できるようにしてほしいと言っているのでは。それに対してはどうするのか。

スポーツ振興課長 復興支援のために一定の期間を設けてという話であれば、スポーツ施設に限らず他の施設も同様で、他部局との調整も必要になる。

五木田委員 公共施設は、市民サービスが一番。観光や民宿の方は市外の方が多い。その方々には営利目的に使われていることになり、引っかけを感じるが、暫定的なら市民も納得すると思う。

小野崎委員 蓮沼の組合だけでなく、成東も入れて、海岸地域で検討しているらしい。

スポーツ振興課長 改正前は、地元の宿泊組合も市民とみなされ3か月前からできたので、利用者が市内か市外かで判断するようにした。あくまでも優先

|          |                                                                                                            |
|----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|          | されるべきは市民であるという方針でいきたい。                                                                                     |
| 京相委員     | 特例であっても腑に落ちない部分はある。                                                                                        |
| 五木田委員    | 図書館や公民館などにも影響が出るのでは。                                                                                       |
| スポーツ振興課長 | 一部の人に対する支援ではなく、市民全体に対する支援として位置付けた方が対応しやすい。スポーツ施設だけではなく、総務課で全体的に調整をして検討したい。                                 |
| 教育長      | 市内と市外で利用申込期間に差をつけたのは適正だったと思っているが、震災の影響を受けての請願であれば無下にできない。市として考えがまとまるのなら、特別な期間を設けるのはいいと思う。期間をどの程度にするのかが難しい。 |
| 小野崎委員    | 市の復旧・復興計画と連動してはどうか。                                                                                        |
| 委員長      | 計画と連動し、全体的な調整を。                                                                                            |

(1) 平成23年度山武地方体育指導委員功労者表彰について

スポーツ振興課長 加瀬俊彦氏(現職 活動年数 10 年を経過)は、山武地方体育指導委員功労者として表彰。

佐野雅美氏(元職 勤続年数 10 年)は、千葉県体育指導委員連合会と山武地方体育指導委員連合会から感謝状が贈られる。

(2) 第6回さんむロードレース大会について

スポーツ振興課長 参加者数について、11月4日の確定数を報告。前大会と比較して約300名の増。市内の小中学生については地域振興基金の活用で300名を見込んでいたが、それを上回る申し込みがあった。都道府県別に見ると、北は宮城、南は佐賀から参加がある。大会スケジュール、コースは資料のとおり。

(3) 行事の共催・後援の承認について

教育総務課長 10月1日から31日までに承認した後援3件について報告。

(4) 12月の行事予定について

|          |                         |
|----------|-------------------------|
| 教育総務課長   | 教育総務課の12月の行事予定について報告。   |
| 学校教育課長   | 学校教育課の12月の行事予定について報告。   |
| 生涯学習課長   | 生涯学習課の12月の行事予定について報告。   |
| スポーツ振興課長 | スポーツ振興課の12月の行事予定について報告。 |
| 図書館長     | 図書館の12月の行事予定について報告。     |

文化会館長

文化会館の12月の行事予定について報告。

その他

【公民館長より】

- 蓮沼中央会館の利用申し込みを蓮沼出張所でできるようにとの要望を受け協議していたが、12月1日から蓮沼出張所で蓮沼中央会館の利用受付・許可を行う。

【生涯学習課長より】

- さんむ5,000本植樹祭について、市内865人、市外146人、合計1,011人。うちボランティアは200名ほど。
- 歴史民俗資料館の音声ガイドの設置工事が完了し、11月12日から運用開始した。

【小野崎委員より】

- 12月1日に松尾中学校でミニ集会。教育支援組織について再度説明する予定。

7. 閉会 午後4時21分

上記のとおり会議のてん末を記載し、その内容が正確であることを証するため、ここに署名する。